

2024 年度全国高校生フォーラム参加報告書

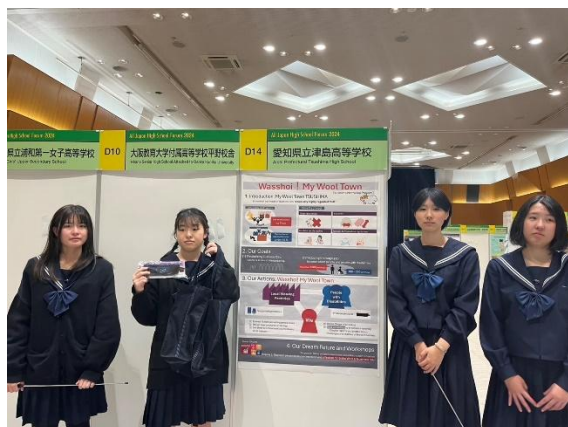
令和6年 12 月 15 日

2024 年 12 月 15 日(日) 本校国際理解コース 2 年生の 4 名が 2024 年度全国高校生フォーラムに参加しました。東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて開かれた今大会は、新型コロナ感染症の流行以来、2 回目の対面開催となりました。全国から 109 校、計 292 名の高校生が集まり、日頃の探究結果を発表するほか、他校の生徒との意見交流会に参加しました。

意見交流会ではいくつかの会場に分かれ、他校の生徒と「What's the definition of "well-being" "for you and society? (あなたや社会にとってのウェル・ビーイングの定義とは何か)」というテーマについて英語で話し合いました。関連する語句からイメージを広げ、自分や周囲の経験を話すことでだんだんとテーマを自分たちにとって身近なものへと近づけていく過程が見られました。最後に発表をすることは共通していましたが、発表内容や方法は各会場で違いがあり、well-being の概念を表す漢字や熟語を作って発表する会場などもありました。その発表においても、違うグループから意見や質問を求める会場もあり、コミュニケーションツールとしての英語を駆使するたいへんよい機会になりました。参加者の話を聞くと、この交流会でも周囲の生徒の英語力の高さに衝撃を受けたとのこと。また、英語の力だけではなく率先して話す積極性や、周囲の話をまとめる協調性、リーダーシップといった面でも、同じ年代の生徒から学ぶことが多かったようです。自信を持って発言するために、まずは英語の語彙を増やす必要があると実感できたようでした。

プレゼンテーションは直前まで練習をした甲斐もあり、とてもスムーズに終わることができました。パンケースやトートバッグの実物を見せながら、効果的な発表ができたと思います。思いがけない質問もありましたが、機転を効かせて正確に答えていました。発表も質問に対する応答も、これまでで一番良かったと思います。残念ながら決勝進出とはなりませんでしたが、他校との交流を経て、来年度に向けて改善点を洗い出すことができました。また、この発表はあくまで通過点であり、ここからの活動が本番です。アイデアだけで終わらぬよう、後輩たちと協力しながら新たな一歩を踏み出していきたいと思います。

今回使用したポスターは、本校の正面玄関に掲示する予定です。ぜひご覧ください。(柴田)



ポスター前での練習風景



1日の最後に撮った記念写真